



足立

区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No. 321

第4回
定例会



荒川土手からの冬の朝焼け

足立区議会写真部 小林 ともよ 撮影

区長提出議案を可決

令和5年度足立区一般会計補正予算(第6号)

子ども医療費助成事業、鉄道立体化の促進事業、ものづくり支援事業等を増額するものです。

ほか

議員提出議案を可決

固定資産税及び都市計画税の

軽減措置の継続を求める意見書

民営火葬場の火葬料金を届け出制とする法整備及び 火葬料金適正化の推進を求める意見書

下水サーベイランスの実施を求める意見書

ガザ地区での即時停戦を求める決議

令和5年第4回 定例会のあらまし

第4回定例会は、12月1日から12月20日までの20日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつの後、各派の代表議員、無党派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。今定例会では、令和5年度足立区一般会計補正予算(第6号)等、31件の区長提出議案について、すべて提出議案について、原案のとおり可決したほか、議員提出議案4件を全会一致で可決しました。陳情・陳情については、2件を採択、38件を継続審査としたほか、2件を不採択とし、2件の撤回を承認しました。また、新たな選挙管理委員及び選挙管理委員補充員が選挙により決定しました。

●主な内容●

- 2面 ● 区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 6面 ● 議決結果 (区長提出議案)
- 議決結果 (議員提出議案)
- 7面 ● みなさんからの請願・陳情
- 選挙管理委員及び選挙管理委員補充員選挙
- 委員会活動
- 意見の分かれた議案
- 8面 ● 議場コンサートの開催決定!
- 学生による「モギ区長選」が開催されました
- 令和5年の行政視察 受け入れ状況
- 会派等一覧

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問

令和5年12月1日、4日、5日に開会した本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して7名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の6名の議員が一般質問を行いました。

以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

「安心と活力」の足立区を実現するために全力で!!

自由民主党 かねだ 正 議員



はるかぜ存続で「安心」の確保を

【問】区民にとって欠かせないコミュニティバスはるかぜの減便や路線廃止が加速している。区民の「安心と活力」の実現に向け、バス事業者への財政的支援を更に強化すべきではないか。

【区長】はるかぜ全運行事業者へのヒアリングの結果、運転士不足という共通課題のほか、委託運行に対する様々な反応があった。これを受け、委託運行の具体的形態の検討を始めたが、委託運行になると東京バス協会からシルバークラスの補填を受けられなくなり、区による補填が必要になる。運転士確保にあたっては、かなりの給料上乗せを考慮しなければならず、多額の一般財源投入を覚悟せざるを得ない。

令和6年度から担当課長を設置し、できる限り早く委託運行のスキームを示した上で、各路線の存続について検討する。

魅力あふれる西新井駅前の実現を

【問】早期整備の要望が強い西新井駅西口駅前交通広場整備事業は、いまだに東武鉄道から西口ビル計画が示されない等、不確定要素が多い。東武鉄道や西新井駅西口南地区市街地再開発準備組合との情報交換を行い、将来にわたって内外に誇れる整備に取り組みべきではないか。

プを作成し、区のが総合的にわかる内容になっている。

一方、足立区では「大千住マップ」等の観光案内を作成しているものの、地域が限定的である。足立区においても、この一冊を見れば区の見どころや歴史等がよくわかる観光ガイドブックを作成してはどうか。

産業経済

【問】区の年間行事やイベント開催情報、公園情報等の観光情報を総合的に発信すること、区内外の人に足立区を知ってもらうためにも有効と考えるため、報道広報課やシティプロモーション課と連携して、媒体も含めて検討していく。

【区長】区は長引く物価高騰への対策として、小規模事業者経営改善補助金の上限額を令和5年度に限り60万円から200万円に拡充したが、今後も物価高騰が続くと考えられるため、令和6年度も継続すべきではないか。

区内企業の経営力強化のために

【問】区は長引く物価高騰への対策として、小規模事業者経営改善補助金の上限額を令和5年度に限り60万円から200万円に拡充したが、今後も物価高騰が続くと考えられるため、令和6年度も継続すべきではないか。

産業経済

【問】物の魅力が区外に発信することは、来街者や転入者を増やし、まちの活力を高める効果がある。葛飾区では、イベントや各地域の見どころ、区の歴史等が網羅された観光ガイドマップ



動物を地域で受け入れるために

【問】地域猫活動は、人と動物との調和のとれた共生社会実現のために必要不可欠であるが、区民の理解と協力が必要である。広報紙やイベント等での周知だけでなく、地域住民に実感を伴って理解してもらえらる取り組みが必要ではないか。

足立保健

【問】地域猫活動支援モデル事業での成功事例に関する講演会や不妊去勢手術を行う等のキャンペーン・イベント開催を、業務委託先のNPO法人や獣医師会、帝京科学大学等から意見を聴きながら、飼主のいない猫の問題を抱える地域においてモデル実施を検討していく。

人口減少を阻止すると共に

介護保険制度を堅持せよ

自由民主党 白石 正輝 議員



日本人消滅の危機から脱するための解決策を考えよ!

【問】令和4年の日本の人口減少は80万人を超えており、このままの推移でいけば、150年後に日本人はいなくなってしまう。

①子どもを産むことの大切さや育てる喜びを小さな頃からしっかりと教育すべきではないか。

②子どもを産み育てやすい環境を整備しなければならないと思うが、区の考えを伺う。

教育指導

【問】現在、足立区の小学校では、「様々な人々の精神的つながりや支え合いの中で一人ひとりの生命が育まれ存在すること」「生命が宿る神秘」「祖先から祖父母、父母、自分、子ども、孫へと受け継がれていく生命のつながり」をより深く理解できるよう指導している。

【政策経営】②令和6年度から区独自の出産費用助成制度の創設や小児インフルエンザ予防接種費用補助を検討する等、子育て家庭の経済的負担の軽減強化を目指していく。

また、子ども家庭部に「子育て応援係」を創設し、ポピュレーションアプローチにつながる子育て応援事業を充実・強化しながら、子育て家庭が社会・地域から孤立することがないよう予防的支援にも取り組んでいく。

【問】介護保険制度を守るためにも、第1号被保険者の年齢引き上げ、第2号被保険者の保険料引き上げ、第2号被保険者の年齢引き下げ等、介護保険制度の抜本的見直しを国に求めるべきではないか。

福祉

【福祉】区民の大きな負担増と引き上げ、第2号被保険者の保険料引き上げ、第2号被保険者の年齢引き下げ等、介護保険制度の抜本的見直しを国に求めるべきではないか。

ならないよう、今後も国に対し、国の法廷負担割合を増やすこと等、介護保険制度の抜本的見直しについて、強く要望していく。

介護保険制度を守る



「創ろう、誇れる街 あだち」へ向けて

自由民主党 岡田 将和 議員



最新技術で通信環境を確保せよ

【問】発災時は通信が遮断される可能性があるが、家族や友人と連絡が取れないことは、想像を絶する不安である。地震による影響を受けにくい衛星通信回線のスターリンク等を本庁舎や避難所等に整備してはどうか。

危機管理

【問】区民はパンケトルームに近い講堂やホールの整備を切望している。旧子ども家庭支援センター跡地に整備予定の講堂・ホールはパンケトルームに近い仕様にすべきではないか。

区民念願のパンケトルームを

【問】区民はパンケトルームに近い講堂やホールの整備を切望している。旧子ども家庭支援センター跡地に整備予定の講堂・ホールはパンケトルームに近い仕様にすべきではないか。

また、今後改築対象となる学校は、様々な手法を検討し、登

【問】東洲江小学校改築のため仮設校舎建設の入札が不調となったことから、約2kmも離れた綾瀬駅前の東洲江中学校仮設校舎の利用を検討中との報告があった。東洲江小学校建て替え工事には賛同するが、登下校時の安全や家族・地域の安心につながるよう、他の手法を検討しながら、同校を含む今後の学校改築に備えるべきかどうか。

【学校運営】綾瀬駅前の仮設校舎を利用する案と、開校が遅れるが現位置に仮設校舎を建設する案からの選択になると考えている。保護者や地域等の意見を聴きながら、早期にスケジューリングを示すよう取り組んでいく。

用語解説

*ポピュレーションアプローチ：集団全体を対象として働きかけを行い、集団全体を良い方向へとシフトさせる取り組み。

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
<https://www.gikai-adachi.jp>

区政を

足立区議会公明党

誰ひとり取り残さない区政 で希望と活力漲る足立区へ

公明党 吉田 こうじ 議員



下校時の安全面や家族・地域の安心面に配慮した教育環境の整備を第一に考え、より良い案を選択できるように備えていく。

苦しむ区民に迅速な支援体制を

【問】国は令和6年6月に所得税と個人住民税の定額減税の実施を示し、区も2回目の「あだち物価高騰支援臨時給付金」の内容を示す等、様々な物価高騰への対策を講じているが、制度の狭間で公平に支援を受けられない世帯もある。国や都の動向を注視しつつ、全ての区民が公平に物価高騰への対策の支援を受けられるよう、着実に準備を進めるべきと考えるがどうか。

【福祉】

国では令和6年度の住民税が均等割のみ課税となる世帯等、帯や新たに非課税となる世帯等、広く国民を対象とした支援を検討している。事業のスキームが分かり次第、着実に準備を進め、迅速に取り組んでいく。

単身世帯の社会参加の機会創出を

【問】近年、全国的に単身世帯が増加しており、今後は単身世帯の区民が社会参加や地域とのつながりを持ち、孤立に陥らない施策の推進が重要となる。単身現役世代の悩みや区政への要望をアンケート等で調査し、施策に反映させてはどうか。

【政策経営】

区政に関する世論調査の結果から、各世代の単身者が求める施策等を把握することに加え、詳細なニーズを把握

は、様々な業界において需要が高まっており、人材不足の深刻化等の実情を踏まえ、区独自の助成制度の実施を検討していく。

所得格差のない公平な支援を

【問】区の高齢者紙おむつ支給事業の所得要件について、令和4年度は住民税非課税世帯を対象としていたが、令和5年度より本人が住民税非課税かつ同一世帯最多所得者の前年所得が94万円以下である世帯が対象となるよう緩和された。

【福祉】

令和6年度から本人及び世帯員ともに所得要件を撤廃する方向で検討している。

地域の声を反映した交通手段を

【問】区は花畑地域をモデル地区として、地域資源の活用や住民の協力による小規模な交通手段の導入を検討している。

【地域】

令和6年3月に策定予定の学童保育整備計画において、待機児ゼロの基準月を現在の9月末から4月当初に見直す。

深刻化する人手不足の対策を

【問】運送・物流業界を含めたほとんどの業種で人材が不足しているが、ハローワークの求人だけでは人が集まらない。民間の求人誌や求人サイトは掲載料が高額であり、事業者の大きな負担となっていることから、区が人材募集にかかる経費を助成すべきと考えるがどうか。

【産業経済】

人材募集にかかる広告作成費や新規採用時にかかる経費等に対する助成について

用語解説

* ナッジ理論：小さなきっかけで人々の意思決定に影響を与え、行動変容を促す手法・戦略のこと。

特定健診・がん検診の充実 で区民の健康を守れ

公明党 佐々木まさひろ 議員



行動変容につながるデザインを

【問】区はナッジ理論に基づき特定健診やがん検診の封筒を作成し、受診率を向上させたが、毎年同じ内容だとインパクトが薄れてしまう。つい受診したくなるような、工夫を凝らした内容に見直しはどうか。

【衛生】

平成29年度から特定健診等の受診勧奨においてナッジ理論の損失回避性を活用して封筒や案内を作成している。

【福祉】

また、案内送付後に健診受診者の人数や属性等を分析し、翌年度の案内に反映している。今後もナッジ理論に基づく案内等を作成し、受け取った人の行動変容を促す工夫を図っていく。

乳がん検診の受診率向上を図れ

【問】乳がん検診の予約を取ろうとしても、数カ月先になってしまい、予約が取りづらいと聞く。区医師会はこの課題に対して乳房撮影機器搭載バスによる検診を提案しているが、休日検診も含めた検討状況はどうか。

【衛生】

予約が取りづらくなる年度後半からの導入を区医師会と検討しており、日曜日の実施も含め協議していく。

空き時間の運動でフレイル予防を

【問】区はフレイル予防の取り組みの中で「シニア体力測定会」や「はじめてのフレイル予防教室」を地域学習センター等で開催しているが、健康に関心がある人が参加する傾向にある。よ

子育てに優しい足立区の実 現へ更なる環境整備を！

公明党 太田 せいいち 議員



男性の育児休暇取得促進に向けて

【問】「ワーク・ライフ・バランス推進企業」認定の評価に使用する企業へのヒアリングシートにおいて、男性従業員に対する育児休暇制度の周知等の項目が任意回答となっている。男性の育児参加に積極的な企業を評価すべきと考えるがどうか。

【地域】

育児・介護休業法の改正に伴い男性従業員に対する周知が義務化されたため、今後は必須回答項目とする予定である。男性の育児参加に積極的な企業については、その活動をホームページへ掲載することや、企業紹介のハンドブックで特集する等の支援を検討する。

男性が参加しやすい子育て環境を

【問】区庁舎等の赤ちゃん休憩室前には、母親が赤ちゃんを抱っこする図柄の案内を掲示しており、男性が入りにくい状況である

【福祉】幅広く区民に周知し、フレイル予防に取り組んでもらうため、区ホームページを活用した動画紹介を検討していく。



協働の更なる推進で美しい公園へ

【問】現在、公園の清掃活動を行う町会・自治会に対し、自主管理協定に基づき謝礼金やごみ袋の支給等を行っているが、落葉シーズンになると苦労している実態がある。落葉シーズンの

清掃に対しては見直しが必要と考えるがどうか。

【道路公園】自主管理団体へ開

日本共産党足立区議団

経済停滞・災害多発時代に

命・暮らしを最大限守る!



日本共産党 山中 ちえ子 議員

【問】旧統一協会との関係を断ち切れ

【問】旧統一協会との関係について、第2回定例会で区は「文部科学省において解散命令の対象とする等の判断をした場合に検討する」旨の答弁をしたため、解散請求があった当日に再度対応を求めたが、今度は「解散命令が出た時には考える」と対応を先送りにした。国でさえ関係を断ち切るべき団体として、中、問題がある答弁だと思いが、撤回・謝罪すべきではないか。

【総務】本来は、国が解散命令を裁判所に請求し、裁判所が解散命令を決定するのが一連の法的手続きだが、国が解散を決定する権限を有するとの誤った認識があった。その結果、対応を先送りしたと解釈されても仕方がない答弁となつてしまったことを深くお詫びする。

【問】国保料が上昇しない働きかけを

【問】都は国民健康保険運営方針改定案で決算補填目的の法定外繰り入れを実施する自治体を減らす目標を掲げ、これまで以上に厳しい内容を打ち出している。これ以上保険料が上がらないよう、都へ厳しい目標の見直しを求めるべきではないか。

【区民】法定外繰り入れの削減・

き取りを行うとともに落ち葉の多い公園の樹木剪定を行い、自主管理団体の負担軽減に努める。

【都市建設】はるかぜの一路路線を令和6年度早期に委託運行へ切り替えができないか、関係機関と調整を進めていく。自主運行を維持する路線に対しても、車両購入補助の要件緩和等、継続した支援策を検討していく。

【竹ノ塚駅前のおアシスを守れ!】竹ノ塚駅前広場整備に伴うUR竹の塚第三団地の建て替え用地とするため、竹の塚第五公園を廃止しようとしているが、引き続き区立公園として竹の塚のまちづくり計画に位置付け、活用すべきではないか。

【都市建設】竹の塚第五公園は、駅前の貴重な公有地だと認識しているが、東口駅前広場を早期拡張整備するためには、まずは竹の塚第五公園をまちづくり用地として活用し、UR団地内の移転計画を早期かつ円滑に進めていく必要がある。

【危機管理】花畑八丁目周辺については令和5年度中にコミュニティタイムライン策定の手引きを作成予定である。作成後は個別の情報提供や地域内への周知を行い、策定支援に注力する。

【問】はるかぜ3号の存続を求める

【問】コミュニティバスはるかぜの廃線・減便について、事業者の自主事業としてきた姿勢が今日の事態をより深刻にしていると思わないか。委託運行も含

介護保険料値上げストップはるかぜ3号の存続求める



日本共産党 横田 ゆう 議員

【問】高齢者に向けた温かな施策を

【問】①介護保険特別会計においては、コロナ禍や物価高騰の中、23区で一番高い保険料を徴



め、区は地域公共交通を支える責任を果たすべきではないか。

体の役割は住民福祉の向上であり、高齢者いじめの冷たい姿勢は改めるべきではないか。

【福祉】①介護保険特別会計の決算処理において、法定負担割合に応じて精算することは適切な会計処理であり、高齢者いじめの冷たい姿勢とは認識していない。引き続き、高齢者が安心して暮らせるように、限りある財源を有効活用しつつ、高齢者施策の充実に取り組んでいく。

【問】公共交通存続のための責務を果たせ

【問】地域住民の願いに込められたバス運転士を直接雇用する等、あらゆる方法を検討し、はるかぜ3号を存続すべきではないか。

【都市建設】現在の運行事業者から収支率が悪いことや、仮に赤字補填等があっても運転士がいなかったため継続はできないと回答があった。他の運行事業者も限られた人的資源を利用者の多い路線へ回しているため、はるかぜ3号を継承できる事業者はいない。運転士の直接雇用は、事故時の責任の所在等課題が多く、受け入れは難しいと聞いており、存続は困難である。



日本維新の会足立区議団

税金が原資という意識をもち、不要な歳出の削減を!



日本維新の会 野沢 てるつや 議員

【問】区は毎年度、区民生活を支えるための補助金を予算計上しており、一定に評価する。

【問】区は毎年度、区民生活を支えるための補助金を予算計上しており、一定に評価する。一方で、事業開始以降、漠然と続いている事業は見直すべきであり、少なくとも3カ年度にわたり同程度の予算が組まれ、その執行率が低いものについては廃止すべきと思うがどうか。

【区長】3年に一度、全補助金・助成金を対象に調査を実施しているが、前回の調査では廃止や見直しとなった事業はなく、形骸化の懸念がある。令和6年度の調査では評価項目を再度チェックし、区長決裁とすることで、詳細に精査する制度に改める。

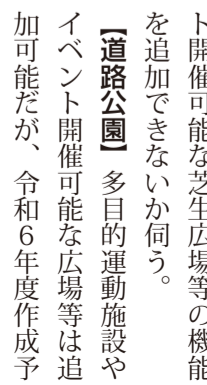
【問】区内の避難所にはペット用ケージ等がほとんど用意されておらず、大規模災害発生時に避難者が持参することも困難である。ケージの準備体制を現実的なものにする等、防災計画を見直すべきではないか。

【危機管理】全避難動物に対応するためのケージの備蓄は現実的ではないため、今後も飼主による持参が原則となる。令和6年度にペット同行避難のガイドラインを作成予定であり、獣医師会とともに内容を検討する。

【問】西新井大師は関東三大厄

目的として、避難所機能及び地域緑化を掲げている。渋谷区の宮下パークのように、スケート場やボルダリングウォール等の多目的運動施設のほか、イベント開催可能な芝生広場等の機能を追加できないか伺う。

【道路公園】多目的運動施設やイベント開催可能な広場等は追加可能だが、令和6年度作成予定の公園基本構想で方向性を検討し、地元の意向も確認しながら整備内容を決定していく。

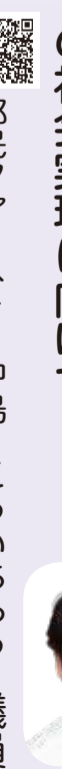


【産業経済】歴史的景観やストーリーを持つ食や商品等の名物は、有力な観光資源になり得ると認識している。まずは西新井大師と商店街に話しかけ、ニーズや実現性等について研究する。

【問】西新井公園の整備計画の

都民ファーストの会足立区議団

「チルドレンファースト」の社会実現に向けて



都民ファースト 中島 こういちろう 議員

【問】子どもの声を区政に反映させる

【問】子どもや若者のための政策推進にあたり当事者の声を集める仕組みは重要である。小・中学生に配付しているタブレットを活用し、WEB上で意見できる仕組みや、区政の方向性を決める会議に子どもや若者が参加できる仕組みを構築すべきと考えられるがどうか。

【未来】区ホームページに専用ページを作成し、小・中学生はタブレットを通じて、高校・大学生は直接ホームページから意

【問】西新井大師は関東三大厄

見できる仕組みづくりを目指す。更に、令和6年度に若年者支援協議会の分科会として若者会議を設置し、高校生や大学生の意見聴取の場をつくっていく。

【問】児童保育室における長期休暇中の弁当宅配の実証実験を受け、多くの保護者から区内全域展開を求める声がある。次の長期休暇までに全域展開を行うべきと考えられるがどうか。

【地域】令和6年度の夏休みに向けて1室でも多く宅配弁当の

受け取りができるよう、引き続き新規事業者の開拓を行うとともに、各学童保育室に実施を働きかけていく。



区内中小事業者に更なる支援を

【問】先の見えない世界経済の影響で物価高騰が続き、区内中小企業事業者は大きなダメージを受けている。

また、人材確保の難易度が高まる中、求人広告募集の経費等の支援や補助等を行う必要があると考えるがどうか。

産業経済 人材募集にかかる

【問】協働・協創パートナー基金の制度を活用できていない団体もいるため、各団体への周知強化とともに支給団体の現状を調査し、支援上限額や上限回数の緩和が必要と考えるがどうか。

【未来】周知強化については、メールマガジンや成果報告会、申請時の事前相談を充実させていく。上限額や上限回数の緩和は、運営状況や活動実態、制度に対する意見等を聴取し、効果的で利便性の高い制度となるよう今後も検討していく。

足立区議会立憲民主党

時代の流れに合わせて柔軟に住民要望に応える区政を

立憲民主党 銀川 ゆい子 議員



区民の健康と美観を守るために

【問】令和4年第4回定例会で、喫煙所が未整備となっている駅改札口ごとにコンテナ型喫煙所を整備するよう求めたが、五反野駅や綾瀬駅西口等、いまだ整備されていない駅が多数ある。

特に千住大橋駅は吸い殻のポイ捨てや路上喫煙が多く、改善を求める住民等の声がある。早急に整備するよう求めるがどうか。

【地域】整備希望地域において、繰り返し現地実査を行っているが設置に至っていない。引き続き整備に向けて取り組んでいく。

千住大橋駅周辺は、令和6年

【問】町会・自治会活動でも利用できるアプリケーション等があるが、デジタル化推進のためのサポートや、導入に向けた費用助成、また、その際の設定サポート等を検討すべきと考えるがどうか。



デジタル化推進で地域支援を!

衛生 今後、AYA世代のがん

慎重で多角的な療養支援を

女子医大タクシールの解禁を

学校図書館を子どもの居場所に

既存事業の見直しで経済活性化を

足立区議会議会改革を全力で推し進める会

人づくりこそ国づくり。区民の声を基に新たな支援を

議会改革推進 長谷川 たかこ 議員



音楽」と子育て」をキーワードとした複合施設を目指して

【問】施設更新の際は「音楽」と「子育て」をキーワードにした複合施設を、区全体で積極的に展開するよう求めるがどうか。

【区長】新たな複合施設を積極的に建設することは困難であるが、指定管理者の事業に就学前の音楽体験を入れ込む等、子どもが音楽に触れることができるソフト面での事業展開を模索していきたいと考えている。

【問】医療的ケア児が保育園を休んだ場合も安心して子どもを預けられるような、保護者が就労を目的としたサービスを受けられる体制を、早急に構築するよう強く要望するがどうか。

子ども】区立園に通園する医療的ケア児の保護者や病児保育

【問】不登校の児童・生徒が学校図書館の利用により救われたという話をよく耳にする。当事者や保護者から、学校図書館を自由に利用させてほしいという要望が多いが、区の見解を伺う。

【教育指導】学校図書館については、現在、授業における効果的な活用を最優先に取り組んでいるが、併せて、今後は不登校も含めた様々な児童・生徒にとって安心して過ごせる居場所としての活用も進めていく。

無 会 派

気づきを共に誇れる街に!

子供と大人をつなぐ足立へ

無 会 派

加地 まさなお 議員

減税

減税



新型コロナウイルスワクチン接種に対する適切な対応を

【問】①オミクロン株対応ワクチンに関して、区民の生命・安全を守るために接種を見合わせる必要があり、最新の情報の提供を行うべきではないか。

【問】②名古屋市中では「なごや新型コロナウイルスワクチン長期の副反応相談窓口」を設置し、市独自で健康被害救済制度を始めている。区も同様の制度を設けるべきと考えるがどうか。

【衛生】①ワクチン接種事業は国が進めている事業であるため、区独自で接種を見合わせることはしない。引き続き、諸外国の接種等の状況を含め国からの情報を区ホームページ等で提供することで、ワクチン接種に関する区民の理解を深めていく。

減税政策で消費マインド向上を

【問】区は景気支援策等を行っているが、抜本的解決には至っていない。区民税減税等の政策を行えば、区民に経済的ゆとりや心の豊かさが生まれ、それが区内経済の好循環につながると考えるがどうか。

【政策経営】区民税を5%減税した場合、区民生活や区内経済を支える施策が必要な中、区にとつての影響は多大である。また、財政調整普通交付金が23区で2番目に多い現状を鑑みると、現時点で自主財源の根幹である区民税の減税政策を行う考えはない。

既存事業の見直しで経済活性化を

【問】アメリカでは、新規事業を提案する際、既存事業2つを廃止する「2対1」ルールという仕組みを取り入れ、経済効果を上げた」とされている。

区でもまずは「1対1」ル

区でもまずは「1対1」ル

区でもまずは「1対1」ル

区でもまずは「1対1」ル

区でもまずは「1対1」ル

第4回定例会での 議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◇令和5年度足立区一般会計補正予算(第6号)

補正額△7億6千97万7千円
予算総額 3千302億386万3千円

(日本共産党足立区議団、足立区議会議会改革を主力で推し進める会より反対討論あり)

◇令和5年度足立区一般会計補正予算(第7号)

補正額 66億3千250万円
予算総額 3千368億3千円

◇令和5年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額△5千477万8千円
予算総額 730億6千747万6千円

◇令和5年度足立区介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額△57億9千114万6千円
予算総額 698億9千521万4千円

(日本共産党足立区議団より反対討論あり)

条例

◇足立区行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例

オンラインで行う申請等に関し、本人確認の方法等の特例を定めるほか、規定を整備するもの

◇公益的法人等への足立区職員
の派遣等に関する条例の一部
を改正する条例

公益社団法人足立区シルバー人材センターを職員の派遣先に加えるほか、規定を整備するもの

◇足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与を改定するもの

◇足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の期末手当の額を改め、及び勤勉手当を支給するほか、規定を整備するもの

◇足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例

産前産後期間の保険料の減額に係るもののほか、規定を整備するもの

◇足立区文化芸術劇場の指定管理者の指定について

足立区勤労福祉会館の指定管理者の指定について

◇足立区立元洲公園及び生物園の指定管理者の指定について

◇足立区立校外施設の指定管理者の指定について

◇足立区知的障がい者大谷田グループホームの指定管理者の指定について

以上、5議案はいずれも指定管理者を指定するもの

◇足立区生涯学習センターの指定管理者の指定について

◇足立区地域学習センターの指定管理者の指定について

◇足立区立図書館の指定管理者の指定について

◇足立区地域体育館の指定管理者の指定について

◇足立区営運動場の指定管理者

その他の議案

の指定について

◇足立区温水プールの指定管理者の指定について

◇足立区立千寿本町小学校温水プールの指定管理者の指定について

◇足立区総合スポーツセンターの指定管理者の指定について

以上、8議案はいずれも指定管理者を指定するもの

(日本共産党足立区議団より反対討論あり)

◇「足立区介護保険事業者支援施設の大規模改修工事の実施に関する基本協定」の変更について

変更前 11億4千万円
変更後 11億7千870万7千円

相手方 社会福祉法人東京蒼生会

◇「足立区介護保険事業者支援施設の大規模改修工事の実施に関する基本協定」の変更について

変更前 11億4千万円
変更後 11億7千870万7千円

相手方 社会福祉法人東京蒼生会

特別区道路線の認定について

所在地	幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)
江北一丁目・二丁目・四丁目地内	①16.00 ②16.00	① 79.41 ②286.18	①1,341.71(編入) ②4,600.43(編入)
西新井本町四丁目地内	6.00	96.58	573.29

特別区道路線の廃止について

所在地	幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)
西新井本町四丁目地内	1.82	23.79	43.30

◇公の施設の区域外設置に関する協議について

毛長公園の区域外設置に関する協議について

◇六町駅自転車駐車場の建物・工作物の無償譲渡について

六町駅自転車駐車場の建物・工作物を無償譲渡するもの

◇郷土博物館展示部分改修業務委託について

契約方法 指名競争入札
契約金額 2億6千895万円

相手方 株式会社日展東京支店

◇権利の放棄について

図書館システムで管理している未返却図書資料に関する返還請求権を放棄するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

会計年度任用職員の休日給及び夜勤手当の支給誤り(時効分)について和議するもの

◇和議について

◇議決を得た契約の変更について

東綾瀬中学校改築工事請負契約

◇和議について

区立中学校における体育の授業中に発生した歯牙欠損事故に関する損害賠償について和議するもの

◇損害賠償額の決定について

区が管理する敷地に生えている樹木の根が、隣接する相手方の宅地の地中まで伸び、排水管の内部に侵入したことにより、排水管を詰まらせる損害を与えたことに対する損害賠償額を決定するもの

◇固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

内閣府は令和5年11月の月例経済報告において、先行きについては、「海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇や中東地域をめぐる情勢等の影響に十分注意する必要がある」として、小規模事業者を取り巻く環境も依然として厳しい状況にある。

こうした中、東京都が継続実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画

税の減免措置」及び「商業地等に対する固定資産税・都市計画税の負担水準の上限引下げ措置」は、区民の過重な税負担を緩和し、厳しい経営環境にある小規模事業者にとっても、経営回復や事業継続への大きな支えとなっている。

長期に及んだコロナ禍の影響や先行きの見えない物価高騰、本年10月に施行したインボイス制度等が区内小規模事業者の企業経営や区民生活に大きな影響を及ぼしている中、東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、地域経済の回復に大きな影響を及ぼすことが強く危惧される。

よって、足立区議会は東京都に対し、下記事項について令和6年度以降も継続するよう強く求めるものである。

記

1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置

2 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置

3 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。(東京都知事あて)

◇民営火葬場の火葬料金を届け出制とする法整備及び火葬料金適正化の推進を求める意見書

現在、特別区内には、公営2カ所、民営7カ所の火葬場があるが、足立区及び周辺区には公営火葬場がない。特別

区以外の自治体においては公営火葬場が多いのに対し、特別区内では民営火葬場が大半を占めている。営利を追求する民営火葬場は、原油価格の高騰等の影響を受けた際に、公営火葬場にはない燃料費特別付加火葬料(燃料サーチャー

ジ)を導入する等、公営火葬場に比べ火葬場利用料が高額になっている。

自治体や経営主体の違いで料金格差が大きくなりすぎるのは問題であり、民営火葬場を利用せざるを得ない住民にとっては大きな負担となっている。

墓地、埋葬等に関する法律は、「墓地、納骨堂又は火葬場の管理及び埋葬等が、国民の宗教的感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行われることを目的とする」とし、その経営については、非営利性が確保されなければならない。

よって、足立区議会は国会及び政府並びに東京都に対し、民営火葬場を使用する住民が不利益を被ることのないよう、下記事項について強く求めるものである。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

2 東京都は、都内の民営火葬場が公益目的に則って適正な経営が行われるよう指導するとともに、火葬料金の適正化を推進すること。

記

1 国は、火葬場における火葬料金を届け出制とし、公益目的に則って適正な経営が行われるための法整備を行うこと。

* 足立区議会議会改革を主力で推し進める会は反対討論を行いました。議案に賛成した議員もいます。



©大窪道治

※写真はイメージです

開催日時 令和6年 **2/29** 木 午後0時15分から 30分程度

料金 無料

会場 足立区役所中央館(議会棟)8階 議場傍聴席

出演者 新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる弦楽五重奏
演奏曲目:カノン(パッヘルベル)/愛の喜び(クライスラー)/となりのトトロ(久石譲)など
 ※都合によりプログラム等が変更になる可能性があります

放映 J:COM チャンネル足立(地上111ch)で生中継を予定
ジェイコム

申込期限 令和6年 **2/7** 水 まで

応募資格 区内在住・在勤・在学の方

抽選結果 当選・落選の結果はメールでご案内するとともに当選者には、当選はがきを別途送付いたします

抽選 で最大 **84名** (内、車いす4名まで)

申し込みはこちらから
 ※申し込み多数の場合は抽選となります
 ※申し込みは、1人1回までとなります



問い合わせ先/区議会事務局庶務係 TEL:03(3880)5995

学生による「モギ区長選」開催!!

モギ区長選とは

- はじめに、高校生・中学生が6グループに分かれて、区議会議員と政策について意見交換
- 次に、グループごとに足立区の現状分析と政策についてプレゼンテーション
- 最後に、良かったと考える政策を投票で決定(区長を決定)



令和5年11月26日、高校生・中学生による主権者教育事業「モギ区長選」が足立区議会で開催されました。

当日は、高校生・中学生34名と区議会議員8名が参加し、開催にあたり、工藤議長から力強い激励のあいさつがありました。

足立区の現状分析では、実際のデータに基づいた詳細な分析が行われ、プレゼンテーションでは、実際の選挙と同様の迫力ある主張が繰り広げられました。

足立区議会は、今後も開かれた議会の実現を目指し、主権者教育の推進に力を入れてまいります。

令和5年の行政視察受け入れ状況

当区の先進的な事業を調査・研究するため、全国から延べ46議会が視察に訪れました。主な視察テーマは下表のとおりです。

視察テーマ	件数	来訪議会名
シティプロモーションについて	6件	大阪市会(大阪府)、日光市議会(栃木県)など
ギャラクシティについて	4件	那覇市議会(沖縄県)、浦添市議会(沖縄県)など
おいしい給食について	4件	横浜市会(神奈川県)、つくば市議会(茨城県)など
居場所を兼ねた学習支援事業について	3件	東京都議会、出雲市議会(島根県)など
子どもの貧困対策について	3件	富山市議会(富山県)、松江市議会(島根県)など

令和5年中の区議会傍聴延べ人数

区分	本会議	委員会	計
人数	313人	445人	758人

区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。ぜひ傍聴へお越しください。

詳しくはこちら▶



無党派 TEL03(3880)5093 加地 まさなお	無党派 TEL03(3880)5092 高橋 まゆみ	無党派 TEL03(3880)5780 へんみ 圭二	無党派 TEL03(3880)6583 市川 おさと	都民ファーストの会足立区議団 TEL03(3880)5123 中島こういちろう ○佐藤 あい	足立区議会改革を全力で推し進める会 TEL03(3880)6559 長谷川 たかこ ○土屋 のりこ	足立区議会立憲民主党 TEL03(3880)5775 おぐら 修平 ○銀川 ゆい子	日本維新の会足立区議団 TEL03(3880)5091 富田けんたろう ○野沢 てつや 川村 みこと	日本共産党足立区議団 TEL03(3880)5770 ぬかが 和子 横田 ゆう はたの 昭彦 小林 ゆま 山中 ちえ子 西の原 ゆま	足立区議会公明党 TEL03(3880)5765 たがた 直昭 いいくら 昭二 小泉 ひろし 吉田 こうじ 岡安 たかし 大竹 さよこ 佐々木まさひこ 石毛 かずあき くぼた 美幸 水野 あゆみ さの 智恵子 太田 せいいち 長井 まさのり	足立区議会自由民主党 TEL03(3880)5760 ☆白石 正輝 伊藤 のぶゆき 渡辺 ひであき 長沢 興祐 かねだ 正 くらら 実 ただ 太郎 杉本 ゆ 吉岡 茂 将竜 和 鹿浜 昭 岡田 将和 工藤 てつや	会派等一覧 (令和6年1月1日現在) ☆相談役 ◆団長 ◇副団長 ◎幹事長 ○副幹事長
--	---	---	---	---	--	--	--	---	---	---	--